

せったん

第132号 2011年1月5日

発行 兵庫県保険医協会北摂・丹波支部
〒650-0024 神戸市中央区海岸通1-2-31
神戸フコク生命海岸通ビル5階
TEL078-393-1801 (代) FAX 078-393-1802

北摂・丹波支部



謹賀新年



森下順彦支部長

ニーズに応える

多彩な支部活動を展開

新年あけましておめでとうござい
ます。新年あけましておめでとうござい

北摂・丹波支部の昨年の支部活
動を振り返りますと、4回目と
なった市民公開の「映画会&学習
会」(8月)は、社会問題ともなっ
ている児童虐待を取り上げ、関係
者の方々も多数参加いただきました。

レクリエーション企画(10月)
では、六甲山カンツリーハウスに
出掛けてバウムクーヘン作りに挑
戦して涼秋の一日を過ごし、支部
総会の記念企画(7月)は、例年
と趣向を変えて、生の出囃子と落
語を楽しみました。

その他にも、「ビスフォスフォ
ネット」や「アンチエイジング医
療」をテーマの研究会(2・11月)
や年2回恒例の院内感染対策研修
会(4・9月)、接遇研修会(5・6
月)、会員懇談会(12月)など、多
彩な活動を行ってきました。

これら北摂・丹波支部の活動へ
ご参加いただきました先生方には
心より感謝致します。

また、月1回これらの支部活動
の企画や医療を取り巻く情勢など
について協議するために幹事会を
開催していますが、昨年7月には
支部設立以来200回目を迎え、
さらに活発な支部活動を展開した
いと気持ちを新たにしたいと思っ
ます。

さて、私たち医療者を取り巻く
情勢に目を向けますと、国民の一
定の期待を受けて誕生した民主党
政権でしたが、期待を裏切り続け
内部矛盾を抱えながらますます混
迷を深めています。

その一方で、公
約違反の新たな高
齢者医療制度の創
設や大幅な負担増
の方向の介護保険
制度の改定など看
過できない問題が
進められていま
す。景気回復の見
通しの見えない中



第200回幹事会(大正庵)7/8



200回記念をケーキでお祝い

第78回評議員会

つながり広がる市民公開上映会



11月14日に開催された協会第78回評
議員会(協会会議室)に、北摂・丹波支
部より岡本晴夫先生(岡本歯科医院)が
出席、支部の活動について発言した。発
言の要旨を掲載する。

(発言要旨)

今年で4回目となる市民公開の映画上映会、今回は児童
虐待問題を取り扱ったドキュメンタリー「葦牙(あしかび)」
を上映し、福祉・教育関係者とのつながりが広がった。

3年前から映画会と学習会に取り組み、これまで「ジョ
ンQ」「シッコ」「不都合な真実」を取り上げてきた。今回
の上映会を企画していた昨年11月に、三田市でも虐待事件
が報道され、市民の関心も高く、時宜を得た取り組みになっ
た。また、加古川市立こども療育センターの篠ひとみ先生
に発達障害をめぐる最新の知見を講演していただいた。

参加者からは「一生懸命生きている気持ちがよくわかっ
た」などの感想が寄せられた。



第21回支部総会記念講演「落語」7/31



市民公開企画「葦牙」上映会&学習会8/8

で受診抑制も強まっており、今年
も引き続き私たちにとっては厳し
い1年になることは間違いありま
せん。

今年、来年4月の診療報酬・
介護報酬の同時改定に向けた改善
運動や兵庫県の福祉医療の改悪反
対など課題も山積しています。

医療・福祉の充実のためにいっ
そう力を尽くしていきたいと思っ
ますので、引き続き先生方の協会・
支部活動へのご参加、ご協力をよ
ろしくお願い致します。



レクリエーション企画第5弾
「バウムクーヘン作り」10/17

会員訪問
インタビュー②

「患者さんが主役の医療を」

丹波市・宮崎クリニック
宮崎 直之 先生



支部幹事の宮崎直之先生 (診察室にて)
iPad を手にして

今回は支部幹事の宮崎直之先生 (柏原町) をお訪ねし、日頃の診療活動などお聞きした。

「ご出身が柏原町とお聞きしていますが、開業された理由はほかにもあるのですか？」

宮崎直之先生 (以下、宮崎)

2002年3月に開業しましたが、その前は県立柏原病院の外科で約10年間勤務していたため、そのまま引き続いて患者さんを診られることもあって柏原町で開業しました。

私が柏原病院に勤務していた頃は医師も多く、24時間救急患者さんにも対応し、私自身も多くの手術を行ってとても忙しかったのですが、充実した日々でした。今は医師が少なくなってしまうと、以前のような活気のある病院に戻ってほしいですね。

「医師不足は日常診療にも影響していますか？」

宮崎 救急の患者さんを紹介する時に困りますね。柏原病院で受け入れがでない場合には、丹波市以外の西脇市や福知山市等の病院を探して紹介することがありますが、遠方のため患者さんに負担をかけることもあります。

「柏原の地域での医療連携はうまくいっていますか？」

宮崎 病診・診診の連携も比較的うまくいっていると思います。この地域には柏原病院と柏原赤十字病院が

【今後の支部企画】今からご予約ください！

研究会「睡眠時無呼吸症候群」

日時 2月26日(土) 18:00～20:00
会場 三田市総合福祉保健センター会議室1・2
講師 井尻 博和 先生 (北区・井尻歯科クリニック)
参加費 無料

在宅医療研究会 (医科)

日時 3月26日(土) 14:00～16:00
会場 キッピーモール 多目的ホール3
講師 木村 忠史 副支部長 (木村クリニック)
参加費 無料 ※テキスト代 3,000円

「在宅医療点数の手引き 2010年版」

4月以降も毎月行事を企画しています☆

- 4月 院内感染対策研究会
- 5月 接遇研修会 (初級編)
- 6月 接遇研修会 (中級編)
- 7月 第22回支部総会・記念講演
- 8月 市民公開企画 映画会&学習会



※お問い合わせは、
078-393-1801・3 (平井・黒木まで)



丹波市柏原町にある宮崎先生の診療所 (クリニックのホームページより
<http://www.eonet.ne.jp/~miyazaki-clinic/>)

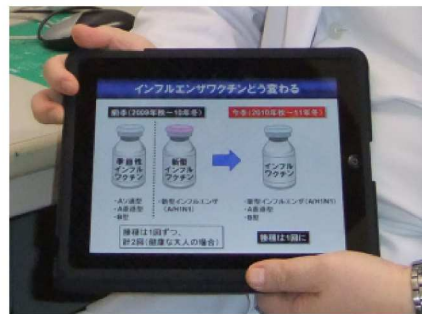
「経済的な理由での受診抑制が問題になっていきます。地域的に高齢の患者も多いと思いますが、いかがでしょうか？」

宮崎 高齢で独居の人も多く、家族の介護をしている人自身も高齢のため介護が必要と思われることもあります。また、慢性疾患で本来定期的に来院して服薬を続けるべき患者さんが、受診されなくなることがありますが、窓口負担が高くなることも一因であろうと思います。

「最後に北摂・丹波支部の活動へのご要望をお聞かせ下さい。」

宮崎 これからも「患者さんが主役の医療」のための活動を続けてほしいと思います。私は診療の都合等でなかなか活動に参加出来ないのが現状ですが、これからは微力ながら協力したいと思っています。

「お忙しいところありがとうございます。ありがとうございました。」



iPad を使って今年のインフルエンザワクチンについて説明
手元で見られて患者さんにも好評

「日ごろの診療で心がけておられることはありますか？」
宮崎 いつも患者さんの立場に立った診療を心がけています。当院では開院時より電子カルテを導入していますが、2010年9月に当初は個人で楽しむために購入したiPadでしたが、10月から診療にも活用しています。これまでは画像等で説明する際、患者さんに診察機のモニターまで来てもらう必要がありました。iPadでは移動困難な患者さんの目の前で説明できます。今後もアイディア次第で、さらに有効活用できる可能性もあり、興味のある先生方にはお勧めします。